

## 令和 5 年度 大学塾 第 2 ステージ 開催案内

### 遠藤周作生誕 100 年記念講座

#### 遠藤周作の遺言

今年、芥川賞作家・遠藤周作の生誕 100 年にあたります。肺結核で三度の手術、高血圧、糖尿病、腎臓病に苦しめられた遠藤の人生は、つねに「病い」と共にありました。41 年前 (1982 年)、「心あたたかな医療 (病院)」キャンペーンを始め、73 歳で帰天するまで「心あたたかな病院がほしい」と強く願った。遠藤の遺言---患者の不安と孤独を癒す「心あたたかな医療」はいま、どこまで実現されているでしょうか? 一緒に考えてみましょう。



講 師 : 原山 建郎 氏 日本文藝家協会会員 元遠藤周作「からだ番」記者

日 時 : 7 月 4 ・ 11 ・ 18 日 (火曜日) 全 3 回 午後 2 時 ~ 4 時

会 場 : 足立区生涯学習センター (学びピア 21 内) 5 階 研修室 1

講義内容: 第 1 回 芥川賞作家・遠藤周作の「病」と「神様」

第 2 回 患者からのささやかな願い、日本の「良医」に訴える

第 3 回 「心あたたかな医療」キャンペーンを引き継いだ女性たち

### 新入会員のご紹介

#### ・・・新しい経験が積み重なってゆく・・・



4 月に入会致しました西村雅美です。

これまでは、学びピアで開催される色々な講座を受講することによって多岐にわたる分野に興味をもったり、新しい発見があったりと視野を広げることができ有意義な時間を過ごして参りました。この度、あだち区民大学塾の講座開催をお手伝いする機会を得て微力ながらお役に立てればと思っています。

そして、新しい経験が積み重なってゆくことを楽しみにしています。ご指導のほど、よろしくお願い致します。

(西村雅美)

#### ・・・自分を輝かせる絶好の機会・・・



私は、後厄が終わる令和 2 年までは足立区に住みながら遠方の横浜方面へ通勤しており、足立区の地域活動と言えば住居近隣の町会において夜警活動をするのみでありました。令和 3 年度の緊急事態宣言時から足立区主催の環境ゼミナールに参加し、年度末に環境マイスターとなった後も令和 4 年度まで環境ゼミナールへ参加してきました。その中で区民大学塾にて堀口(ほーりー)さんの講演を聞き、江戸の歴史について楽しく学ぶ事ができたことと、事務局の方が生き生きと運営されているのを拝見し、自分も区民に学ぶ楽しさを提供する時間を作る環境作りに貢献したいと思い入会致しました。まだ現役世代で、社会貢献活動が主力となりますが、人生百年時代を見据えてリタイヤした後の世代を生き抜くために生きがいを感じながら社会貢献をしていくことで、自分を輝かせる絶好の機会と思っております。よろしくお願い致します。

(松尾直樹)

# 令和5年 通常総会 報告(5月23日)

## 通常総会が開催されました

【開催日】2023年5月23日

NPO法人「楽学の会」令和5年 通常総会が 出席者16名 委任状11名で開催されました。議案は、すべて議決承認されました。理事・監事の選任についても可決承認されました。

日時： 令和5年5月23日(火) 午後4時～午後5時  
場所： 足立区生涯学習センター・研修室4

### 総会議事次第

議題：第1号議案 令和5年 通常総会議長選出の件  
第2号議案 " 議事録署名人選出の件  
第3号議案 令和4年度事業報告の件  
第4号議案 " 活動報告の件  
第5号議案 " 監査報告の件  
第6号議案 令和5年度事業計画の件  
第7号議案 " 予算の件  
第8号議案 理事・監事選任の件



★ 追伸：総会終了後「月例会」を開催。

### 理事等の役割分担 (任期：令和5年7月1日～令和6年6月30日)

代表理事：篠原英也  
副代表理事：糸井史郎(学習支援部・部長)  
理事：安田善英 佐々木善光  
副代表理事：林令子(ボランティア活動推進部・部長)  
理事：板部裕子  
常務理事：福田哲郎(事務局長)  
理事：松下朋子



★ 代表理事直轄

：受託事業グループ：リーダー 安田善英  
：広報グループ：総括 篠原英也  
監事：萩原芳樹 鈴木良夫

## 令和5年5月 会員懇親会

5月の月例会は、通常総会終了後、14名の参加者で懇親会を行いました。4月に入会された新会員さんも参加して頂きました。まずは、代表より総会ご苦労様でしたとのねぎらいのあいさつ後、みなさんで乾杯をしました。

こうした飲み会は久しぶりで、お酒や他の飲み物も好きなものを思う存分飲んで頂けたようです。普段はあまりお話しされない方もほろよいかげんでたくさんお話しされていたり、会のことや講座のことなどもあちこちで活発にお話が弾んでおりました。お店は私たちの貸し切り状態だったので、誰にも気兼ねなく皆さんリラックスして頂けたかと思えます。個人的には締めめの海苔巻き寿司が食べられなかったことが、少し残念でした。

最後に事務局長より総会後の新体制もできたので、今年1年頑張っていきたいと思いますと一本締めをして頂いて散会しました。会議ではなかなか皆さんが討論や議論に加わるのが難しいこともありますが、懇親会では割と気楽に自分のことを言ったり、他人の新しいことを知ったりができるので、メンバー同士がより深く理解しあえます。今後も懇親会の場で交流を図っていきたいと思っています。みなさん、ご協力ありがとうございました。

(ボランティア活動推進部)



# 令和5年5月 運営委員会 報告・連絡

日 時 : 令和5年5月1日(月) 14:30~  
場 所 : 生涯学習センター:5階 研修室4

## 報告事項及び議事

### (1) 連絡事項

- ①新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行されますが、講座運営スタッフの感染対策は従来通りの対応で進めていただくようお願いします。
- ②運営委員会の司会・進行は来月より、事務局にて担当していただきます。
- ③4月に新規会員が入会しました。松尾直樹様(マツオ ナオキ) よろしくお願いします。

### (2) 月例会開催について

- ・4月の月例会は4月11日(火) 午前10時~ 絵画鑑賞  
アーティゾン美術館(旧 ブリヂストン美術館)にて「アートを楽しむ」参加者8名
- ・5月の月例会は5月23日(火) 午後3時~ 令和5年通常総会 研修室4
- ・6月の月例会は6月14日(水) 午後3時~ 講演会  
令和5年度の足立区の生涯学習に関する施策:生涯学習支援課長 内田 和男 様  
生涯学習センターの重点事業について :生涯学習センター所長 平野 昌暁 様

### (3) あだち区民大学塾(検討会議・企画会議)

- 4月 日本経済入門2023 受講者37名 柴田 寛 講師 4/1,8,15(土)
- 5月 室町時代 足利将軍と三管領 応募者51名(5/1受講券発送) 平野 明夫 講師 5/15,22,29(月)
- 6月 中世古文書講座 徳川家康関係の文書 13名(5/1現在) 高梨 真行 講師 6/4,11,18(日)

### (4) 各部局・PTからの報告および提案

#### ① 学習支援部

- ・令和4年度講座実施報告書 製本作業5/12(金) 午後1時 研修室4  
皆様のご協力をお願いします。

#### ② ボランティア活動推進部

- ・5/10(水) ボランティア活動推進部会
- ・5/23(火) 通常総会終了後懇親会の参加募集

#### ③ 事務局

- ・5/1(月) 総会の出欠確認
- ・5/2(火) 楽学ニュース発送と本日欠席者への総会資料と出欠確認書を郵送配付
- ・5/16(火) 事務局部会
- ・5/23(火) 総会、年会費を集めます。

#### ④ 広報グループ

- ・楽学ニュース295号発行 メルマガ・HP更新・メディア寄稿



次回運営委員会 6月1日(月) 14:30から(研4)

## 令和4年度 あだち区民大学塾 「講座実施報告書」完成



このたび、多くの会員の協力で、講座報告書が出来上がりました。令和4年度に実施した「あだち区民大学塾」講座は18講座で累計279講座、延べ受講者数は25,472名となりました。講座の企画・運営に参画頂きました多くの会員の方たちの活動集大成として、また関係各所のご協力を頂き、83頁に及び立派な「講座実施報告書」が完成致しました。



## ◎講座名：発酵食品の知られざる世界 伝統技術と先端技術

日 時：7/15(土) 午後1時30分～3時30分  
 対 象：16歳以上の方  
 会 場：5階 研修室1 (対面)  
 受講料：800円  
 定 員：対面40人、オンライン20人  
 (どちらも事前申込先着順)  
 講 師：石川 森夫 氏  
 (東京農業大学応用生物化学部 教授)  
 内 容：発酵食品の歴史や発酵の基本的な知識、  
 伝統的な技術、最新の発酵技術の活用  
 (食品、エネルギー、医薬品)について学びます。

## ◎講座名：イモが主食の時代に、 日本の食の脆弱性と未来図

日 時：7/16(日) 午前10時～11時30分  
 対 象：16歳以上の方  
 会 場：5階 研修室1  
 受講料：800円  
 定 員：対面40人 (事前申込先着順)  
 講 師：鈴木 宣弘 氏  
 (東京大学大学院農業生命科学研究科 教授)  
 内 容：カロリーベースの食料自給率38%。大豆  
 や小麦、油脂類など80%以上を海外からの輸入に  
 頼ってきた日本の食の脆弱な現状とその要因、イ  
 モが主食になってしまう日本の食の未来図を変革  
 する取り組みについて学習します。

お申込みは：電話(03-5813-3730)又は直接窓口  
 インターネット [近所 de まなびナビ] で検索  
 イベント・講座情報→講座予約システム

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講座の  
 中止、延期の場合もございます。予めご了承ください。

### 令和5年6月「月例会」のご案内

6月14日(水) 午後3時～5時 研修室4  
 テーマ：令和5年度足立区生涯学習の施策  
 講演：生涯学習支援課長 内田和男氏  
 テーマ：生涯学習センター新年度の方針  
 講演：生学センター所長 平野昌暁氏

### 令和5年7月「月例会」のご案内

7月14日(金) 午後3時～5時 研修室4  
 テーマ：懇談会「どうする 楽学の会」  
 これからの会についての懇談

\*皆様の積極的な参加をお待ちしています。  
 (ボランティア活動推進部)

- ◎ 運営委員会  
6月1日(金) 午後2時半～4時 研修室4
- ◎ 月例会  
6月14日(水) 午後3時～5時 ワークルーム
- ◎ 学習支援部  
6月14日(水) 午後1時～2時 ワークルーム
- ◎ ボランティア活動推進部  
6月7日(水) 午後2時～4時 ワークルーム
- ◎ 事務局  
6月2日(金) 午後2時～4時 ニュース発送  
6月13日(火) 午後2時～4時 ワークルーム
- ◎ 広報グループ  
メール会議
- ◎ 大学塾講座検討会議  
6月14日(水) 午後2時～3時 研修室4
- ◎ 大学塾講座企画会議  
6月1日(月) 午後1時半～2時半 研修室4
- ◎ 生涯学習センター 休館日  
6月12日(月)

## ★お問い合わせ＆ご意見

- ◎ 「楽学の会」の運営に関するお問合せ  
 事務局 福田哲郎 電話:090-3207-8444  
 E-Mail : [tefukuda2002@ybb.ne.jp](mailto:tefukuda2002@ybb.ne.jp)

## 編集後記

### 脱炭素化社会に向けての取り組み(その6) 知財競争力をインフラなどの側面からも支援

日本が持つ知財競争力を、今後の社会実装の段階で産業競争力に変えていくことが重要です。そのためには、例えばカーボンニュートラル報告をはじめ、インフラの側面からも社会実装を支援すること、あるいは、燃料アンモニアの国際標準化の推進といった国際ルール形成の中で社会実装を支援することなど、環境整備を行うことが重要です。また、日本の企業数の99.7%を占める中小企業における脱炭素化の取組みも重要です。大企業に比べ投資余力の小さい中小企業が脱炭素化に向けた取組を進められるような環境整備も求められます。鉄鋼業では、石炭ではなく水素を用いた還元反応により鉄を取り出す水素還元製鉄などの技術開発が必要になっています。非電力部門では、①電化、②熱需要の水素の利用、③CCUS(二酸化炭素の回収・有効利用・貯留)、電化では賄えないのが、製造プロセス上で大量の熱エネルギーを必要とする産業(パルプ・紙・紙加工業など)や、化学反応においてCO<sub>2</sub>が発生する産業(鉄鋼業、化学工業、セメント業など)で、CO<sub>2</sub>排出量は省エネ化等により減少を続けています。化学産業では、水から光触媒により取り出した水素を使ってプラスチック原料を製造する人工光合成などのカーボンリサイクル技術の開発が必要とされています。セメント製造では、焼成の熱源と化学反応の両方でCO<sub>2</sub>を排出していることから、製造過程で発生するCO<sub>2</sub>を回収するための技術開発等が必要になっています。紙の原材料では、省エネルギー化やバイオ燃料の混焼割合を引き上げる技術開発等を進めるとともに、植林や廃材の利用等を組み合わせ、ライフサイクルでのCO<sub>2</sub>排出量を削減するなどの脱炭素化社会に向けての取組が行われています。

(次号へつづく)

金子 記